

開発講師インタビュー



2017年。必要なスキルが日々増大しているなか、実務現場では習熟が全く追いついていません。それは、10年前に「ITスキル」と一重に呼んでいたものが多様に分化し高度化したことで、今までの学習ペースでは実務に必要なスキルをカバーできなくなったためです。

つまり、「書籍で独学し、実務でトラブルがある都度、疑問点を調べて地道にレベルアップ」というITの学習方法が『時代遅れ』となったのです。

私はこの講座で、新しい時代のIT教育を追求しています。

ITの「ノウハウ」や「経験」というものも、突き詰めれば「緻密な原理・挙動の理解」と「操作方法の習熟」の集合体です。普通の人が3年～10年掛けて実務で身につけていくこれらを「カリキュラムの中で次々と体験し、一日で数年分のノウハウが身につく講座」をつくりました。

「職場のエース」であるために、妥協せず、この講座を受けてください。

皆様の未来を切り拓く強いExcel力を身につけることができます。

講師略歴

- ・Excelラボ代表 ・東京大学 経済学部 卒
- ・東京 CPA 「実務 Excel 講座」「Word 原理解明講座」「光速の PowerPoint」開発講師
- ・トヨタグループ対象『カイゼンの Excel 研修』『カイゼンの PowerPoint 研修』『カイゼンの Word 研修』開発講師
- ・法人研修として、自動車メーカー・航空会社・大手商社・保険会社・会計コンサルティングファームなど日々実施中。
- ・研修を実施した企業で「いままでのあらゆる研修で1番役立った」といつも言われるので、本人は大いに気を良くしている。
- ・論理に抜けがない完全な解説をいつも目指している。「独学より、講座の方が100倍速く習熟できる。」

原理を理解していないから、関数や機能が使いこなせない。

— 先生は多くの企業で企業研修をされていますが、大手企業の Excel 力の状況はどうですか？

共通して言えることは、明らかに「きちんと習ってない」ということです。皆様それぞれ関数なんかを「独学」したんだろうなという気配は見えるのですが、なんていうか、理屈が組み合わさってないんですよね。深く理解していないから、それぞれの関数や機能が単発なんです。Excelなのに全然自動化されていなくて、半分手動で無理矢理 Excel 作業をしている感じです。

なぜこのようになるかは、わかっています。それは「厳密でロジカルな Excel 教育」が入社時にきちんと行われていないからです。

恐ろしいことにほとんどの企業では、Excelの教育が「2h程度の研修で関数をざっと習う」か書籍を奨めて『新人はこれ読んどけ』、または『MOS資格の教科書を読んで試験受けとけ』のいずれかの方式で行われています。

しかし、これではExcelの挙動の深みをまったく理解することができません。実際のExcelは、ソフトですから書籍や資格書に載っていないような、ささいな部分で多くの謎の挙動をとります。そのため「ちょっとしたことで、毎回つまづく」ことになる。もちろん、ネットで調べれば「解決方法」はわかることもあります。けれど、本質的になぜそれで解決したのか、「解決の論理」がわかっていない人が95%ですから、結局、次も似たようなことで躓きます。本質的な構造理解を行わずに、「目先トラブルを、その都度調べて修正」する方法では生産性は上がらないでしょう。

講座で1日で身につくものを、実務で3年で身につけてはいけない。

企業に所属するとわかりますが、日常業務で使用するITソフトやシステムは信じられないペースで増大します。

そして、我々はそれらを全て使いこなすことを求められます。例えば、配属されてすぐに使うソフトとシステムが小さなものを含めて20個ぐらいある。その時、1つのソフトの習熟に「3年」や「5年」を掛けることができないのは誰でも計算できますよね。それが今、各企業の社員が直面している問題です。

Excelという非常に利用頻度が高いソフトで、習熟に何年もかかっては本当に仕事が進まなくなります。

だから、私は高度なExcel力を1日、2日で一気に養成できるように『実務Excel講座』を作りました。

この講座はシンプルな設問に触れながら、実務数年で経験していく無数のExcelの挙動・トラブルを受講者に体験してもらい、体系的に解説し、解決の最善手をマスターしてもらおう講座です。まさに「厳密で、ロジカルなExcel講座」です。

ITの「ノウハウ」や「経験」というものは、突き詰めれば「緻密な原理・挙動の理解」と「操作方法の習熟」の集合体です。通常の人はこれを、「なんとなく」「毎回失敗しながら」「調べながら」3年～10年ぐらい掛けて実務で身につけていきますが、そんな年数を掛ける必要はありません。誰もがなんとなく抱えている「挙動の不可解さ」を「設問」化して明示する。そして、そのメカニズムを「完全な論理とステップ」で解説することで、一発で緻密な内容を理解できるようになっています。

「実務で3年～15年Excelをずっと使ってるよ。」という方でも私の講座で扱う内容を、正確に理解している人はほとんどいません。最善の手筋を知り、作業を高速化させるショートカットもたくさん身につけることができるので、ぜひ一人でも多くの皆様に受けていただきたいなと思っています。

Excelは学習の「時間的コストパフォーマンス」が最も高い

講座でよく言いますが、Excelはあらゆる勉強の中で、学習の「時間的なコストパフォーマンス」が最も高いものです。例えば、会計とか税務であれば、何年も難しい勉強をして初めて一人前じゃないですか。けれども、Excelは私の講座で言えば、「基礎編」と「応用編」のようにたった1日、2日で実務現場で活躍できるレベルまで到達できるわけです。

1日、2日の講義で済むものを、数年掛けて「間違ったやり方」「間違った論理」で苦しんでいるなんて絶対に時間のムダです。だから、独学を過信せずに、きちんと講座で正しいやり方を習って、あっという間にレベルアップしてほしいと思います。関数は「知識」ですが、挙動の理解には厳密な「論理」が必要で、それは講座のように緻密な構成でないと抜けが出てしまいます。

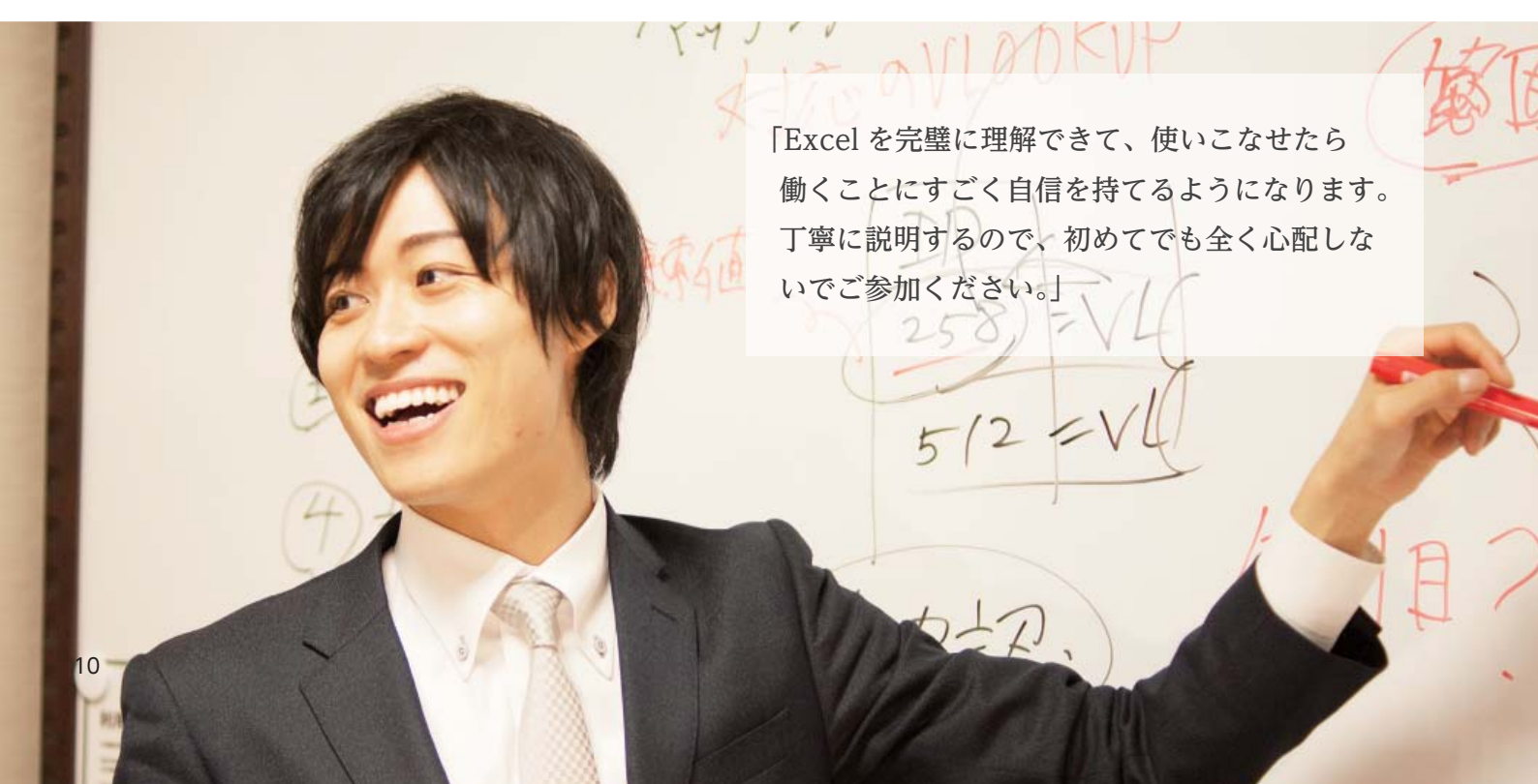
講座参加者は、会計士の皆様が毎回半数以上を占めて、年間200名～300名の会計士の皆様にご受講いただいています。入所後ではなく、入所前に「基礎編」と「応用編」まで受けておけば、安心してチームに馴染めるので、今年の合格者の皆様にはぜひ早めにご受講いただきたいですね。組織での評価は最初の数ヶ月が一番肝心で、最初の評価を後からリカバーするのは難しい。

私は「後手に回らず、先手を打つ」という強い信念を持っています。受講者にはプロフェッショナルの世界での『先手』の重要性をどうしても事前に認識していただきたいと思っています。

きちんと使えるようになると Excel 業務は「遊んでいるぐらい面白い」

Excelというのはすごく楽しいソフトで、「なんでもできる」ソフトなんです。だから、使いこなせずに「ずーっとExcel業務がいやで」と言っている方を見るとホントにもったいないなと思います。できるともう仕事が速くて速くて、楽しくてしょうがなくなります。基礎編だけでも、正直相当レベルアップしますし、続編の応用編も受ければ、「複雑な集計を自動化」したり「瞬時に可視化」できますし、それによって部署の同僚にも「仕事ができる」と思われて絶対に評価されます。基礎から応用までは完全連続カリキュラムなので、Excel未経験でも一気に受けて大丈夫です。すごく丁寧に、説明するので、初めてExcelを触る方でも安心してご参加ください。皆様と講座でお会い出来ることを、私はとても楽しみにしています。

講師より



「Excelを完璧に理解できて、使いこなせたら働くことにすごく自信を持てるようになります。丁寧に説明するので、初めてでも全く心配しないでご参加ください。」



東京 CPA

CPA
Certified Public Accountant

Excel 機能マスター講座

『パーフェクト・オペレーション』

講座開発の決意

最初から「パーフェクト」であってほしい。

ー『パーフェクト・オペレーション』の実施にかける先生の想い・意気込みをお願いします。

業務というものは、「正確」で「速い」ことが大前提なのは、どなたでも「当たり前」と考えますよね。私もそう思います。だから当然、ほとんどの会社では「正確で速いベストな業務遂行」が行われているものだと思っていました。しかし、私が講師として多くの「一流企業」で講義を行う中で見てきた姿は、その真逆でした。

「実務経験3年～10年」という方でも、IT処理において「不可欠な機能やショートカットの存在を知らない」、「知っている機能でも、誤用して、データを破損させている」ということがほとんど。その結果「ミスが多く」、「遅い」業務を行っているという人が非常に多い。

なぜこのようになってきているのかと考えました。この問題の主な原因は、「新入社員教育」の段階にあるでしょう。先輩の、「IT操作？Excel？それぐらい自分で調べればわかるだろ」的な考え方のもとに、現場では新入社員に対して、「詳細説明を行わずに、いきなりExcelファイルを与え簡単な指示のもと作業をさせる」というOJTが主流です。これにより、新入社員の段階からずっとよくわかっていないまま「この作業は、こんな感じかな～」と当てずっぽうのIT処理を続けることになり、2年目、3年目以降も、いつまでも「ミスが多く、遅い、誤った手筋」を続けてしまっているのです。

こういった「OJTによるIT教育」の風土では、「ITスキルが高い人」とは「誰も教えてくれない中でも、独学の努力と創意工夫により手筋を確立できた人」となり、部署のごく一部の人に限られてしまいます。それはまさに、「ITスキル向上の責任」を、「当人のセンス」に帰しているといえるのです。

はっきり言って、こういうものは企業が行うべき「教育」と呼びません。ITスキル向上のために必要不可欠なのは、「センス」でなく「適切な教育」です。スキル構築とは、こんな「偶然の産物」であってはならない。そうでなく「適切な教育」により「教育を受けた人は全てハイパフォーマンスを出せるようにする」べきです。そうでなければ、「社員のパフォーマンス（品質）」に著しいブレが生じてしまいます。

私は、時々企業で見られる、「教えずにおいて、ミスをした新人を怒る」という「根性鍛えてやるぜ」的な文化は企業間競争の激しい現代においては時代遅れな社員養成方法だと思っています。

今は、「社員の信頼」も「企業間同士での信頼」も、「業界自体の信頼」も、「一発アウト」なのです。だからこそ、新入社員に「ミスをして学ばせる」プロセスを取らずに、そもそも「最初からミスをさせないために全力を尽くす」のが、顧客や社内の人、そして業界に対するプロフェッショナルとしての矜持です。

「やってはいけないミスと最善手を徹底的に学び、ミスをせず、仕事が速いパーフェクトな社員としてスタートする」姿を新入社員の理想像と定め、私は講座でそういう社員を育成したいと強く想っています。

「事前に徹底的に教え、ミスをさせない。最初から最善を取らせる」。

当講座『パーフェクト・オペレーション』では、実務Excel講座「基礎編」「応用編」において時間不足のため説明しきれないカリキュラムを広く扱い、よりパーフェクトな実務を行える「新しい時代のエース新入社員」を養成します。

「プロフェッショナル」としての高い志を実現するために、講座で基本ITスキルを固め、更なるレベルアップを目指しましょう。

「実務 Excel 講座」受講者の感想まとめ

講師より「実務 Excel 講座」の開発にあたり

この講座開発にあたっては、過去数年に渡る様々な基礎実施が行われ、様々な企業様や教育機関の皆様にお世話になりました。この講座は「大手自動車メーカーの研修」として、また「社会人向けの実務力アップ講座」として、さらには「プロフェッショナルファーム」の集団研修という「知る人ぞ知る」講座として、多数の一流ビジネスパーソンに支持されてきた大好評の講座となっております。過去に私が実施してきた実務特化の Excel 講座をご受講された皆様より、感想・感謝・さらなる要望のメッセージがたくさん届きましたので下記ご参考ください。

- ※ 過去に当講師の同内容の講義をご受講いただいた皆様の感想となります。
- ※ 評価点数は 10 点満点のうち、講座の総合満足度（1～10）で評価されたものです。

10 点 「先生の講義のおかげで、主計部の即戦力として活躍できた。」 25 歳 保険会社 主計部

3ヶ月前に先生の基礎編講義を受講して、1日の講義で初心者から中級者まで一気に引き上げられました。質・量ともに限られた時間の中で最大限の効果を得られました。あの後主計部に配属になって、一日中 Excel を触っていますが、本当に Excel を使いこなせるようになっており大変感謝しています。厳しい環境ですが、先生の講義が僕の実務スキルを支えています。応用編も宜しくお願い致します！

10 点 「Excel の処理スピードアップに一番価値を感じた」 23 歳 学生（早稲田大学）

大学で習ったことのないことがほとんどでした。本当に学ぶことが多かったと思います。Excel のショートカットや処理スピードアップなど工夫できることがこんなにあることに一番価値を感じました。

9 点 「意図的に何度も反復することが求められ、Excel が本当に『使える』ようになった」 27 歳 公認会計士（Big4 監査ファーム勤務）

教材は、シンプルでエッセンスに溢れており、構造的に分かりやすくモチベーションを維持できました。要点を理論的に深く掘り下げていく講義で、今まで気づかなかった新たな発見がたくさんありました。大変分かりやすい講義で大満足です。また先生が受講生に話しかけられ、話しやすい雰囲気をつくっていたのもとても素晴らしかったと思います。

9 点 「人間の思考回路と Excel の挙動の乖離の理屈がわかりました。」 34 歳 SE（大手メーカー F 社勤務）

普段は SE でプログラミング言語や全体の設計ばかりで Excel をしっかり学んだことはありませんでした。他人が作った Excel ファイルを見る度に「？」となっていたのが、これからは解読できる気がします。人間の思考回路と Excel の挙動の乖離の理屈がわかりました。また一手一手ゆっくり見せていただいて自分で練習する時間も設けていただき、再現しやすかったです。甥っ子にも勧めます。ずっと疑問だった Excel が使えるようになって嬉しいです。システム開発の進捗管理表を Excel で作れるような講座も、ぜひやってください！

10 点 「本当に大切な知識はネットには落ちていないんだと、反省しました。」（公認会計士 シニア）

文字列について初めてきちんと意識しました。思い返すとクライアントの Excel ファイルは文字列だらけで、処理に困っていましたが、今回の講座参加で適切な対処方法がわかりました。細部までテキストや設問が練られていて本当にすごい講義だと思います。テンポが非常に良く、ある程度 Excel に慣れていると思っていた自分でも、知らない知識がバンバン出てきて驚くとともに、たくさん吸収できました。ネットで学べばいいと思っていたのですが、ネットではそもそも学べない知識やコツは多いのですね。どんなものでも、プロフェッショナルに直に学ぶことが重要だと改めて考え直し、反省しました。応用編も受けます。

**10点**

**「実務で、なぜ?と思っていたことの原理がわかる講義。他の Excel 講座とは明らかに一線を画す内容」
40 歳 (会計事務所勤務)**

他の Excel 講座とは一線を画す独特の講義。解説がとにかくわかりやすく、楽しい。「最善手」を追究し、実務のレベルを引き上げる本講座の社会的意義は大きいため、日本中のプロフェッショナルのスタンダードとして広まって欲しい講座。

**8点**

**「長い時間で心配だったが、楽しんでいるうちにあっという間に1日が終わった」
29 歳 コンサルタント (大手コンサルティング会社勤務)**

全1日の講義ということで、始まる前は「長かったらどうしよう」「眠くなったらどうしよう」と心配していたのですが、常に Excel の問題に取り組み、先生の解説も非常にわかりやすかったため、集中力を切らさずに楽しく受講できました。一方通行でなく、気持ち良く受講できるように細心の注意が払われた構成で、また休憩時間も細かくとっていただき復習しつつ良いペースで勉強できました。お上手です。

**10点**

**「正しい手についての明確な指摘に、プロフェッショナルとしての在り方を考えさせられた。」
(公認会計士&税理士)**

Excelはずっと使ってきましたが、今回の講座に参加して自分の操作がいかにダメだったか思い知らされました。また、実務に即した内容が多く、仕事に直結するヒントをたくさん頂きました。世間一般の講義では間違ったExcel処理についてここまで明確に指摘しないと思います。しかし、先生の指摘は真実を突いており、プロフェッショナルとしてのあり方を考えさせられました。

**10点**

「参加前に『基礎編だから簡単だったらどうしよう。』とっていてすいませんでした。」(経理職)

今後、分析系の業務に特化したいと思い、その基礎固めに Excel の確認のつもりで参加しました。始まる前に、一部の項目に「簡単すぎるかもしれない」と心配していましたが、何事も基礎が一番難しいですね。今まで精密に Excel の挙動を知らずに処理をしていたことに気づき、本当に怖い思いをしました。基礎を基礎と思わせない素晴らしい授業をありがとうございました。また応用編もよろしくお願い致します。

**10点**

**「現場でこれまで苦労したことを思い出すと、社会人になった直後に受講したかったと本当に思った。」
35 歳 コンサルタント (大手コンサルティング会社勤務)**

ショートカットを徹底的に身につけさせたり、セルへの数式入力方法などで、細かい発見がたくさんあり、本当に楽しく受講できました。現場で苦労してこれまで身につけてきたことを思い出した。1日で学べるなら、社会人1年目に受講できればいろいろと変わっただろうなと思われれます。応用編ではさらに知らない事項がたくさん出てくると思うので、ぜひ受講したいです。

**10点**

「普段使う操作の、真の理解ができることは大きい」36 歳 (大手広告会社 勤務)

普段使うような操作の意味を、真に理解することができました。長いかなと心配していたのですが、先生の情熱のおかげであっという間に感じました。Excel に苦手意識がありましたが、講義中もいろいろと気づいてご指導いただき、感謝しています。ほんともっと職場のみんなにも受けてもらいたい。

**10点**

**「業務効率がこんなに上がるなら、全社員必修としても良いのではないか」
42 歳 (人事職)**

先生が講義で繰り返される「手筋」というものを研修を通して身につけることで、業務効率が上がることは間違いないと思います。またミスの減少にもなりますから、全社員必修の研修とした方が良いのではないのでしょうか。トークが最高で、講師の方のハートが伝わってくる良い研修でした。とてもためになりました。